

## 自然に恵まれた故郷

兵庫県立津名高校 2年

鈴木 夏波

今、高校生である私が住んでいる、いずれは故郷となるここ淡路島を誇るうえで一番にでてくるのは自然の豊かさでしょう。淡路島は瀬戸内海に浮かぶ島で温暖な気候のため、一年を通して過ごしやすい環境です。暖かい気候で島なので、農業。漁業どの第一次産業が盛んです。その産物として有名なのは、タマネギ・レタス・ちりめんや海苔でしょうか。淡路のタマネギは他と比べて非常に甘く生でも食べれてしまいます。以前関東の方に行った時に食べたタマネギからも淡路のタマネギの甘さを実感しました。また、淡路の大江海苔はお土産としても有名で島民からも常食されています。しらすが多く漁獲できる頃になると“生しらす丼”を提供する地元の飲食店もあります。牧畜も盛んで、ブランド牛として淡路ビーフがあります。また淡路の牛からとれた淡路島牛乳も美味しいです。瀬戸内気候のために、温暖で気候の変化があまり大きくないので、このように第一産業をしやすい環境です。昔は御食国でもあったことから、淡路産の食べ物は大変美味しいです。

そして淡路島には山地や平野も多くあります。幼少の頃の夏、何度か長沢の山に螢を見に行ったことがあります。その時のことは今でも覚えていて、真っ暗で静寂した夜の世界で黄色い発光をくり返す無数の光はたいへん幻想的でした。山へ行っては虫取りもしたし、夏は近くの海でよく遊んだこともあり、淡路の人々はこの大自然と共に成長していきます。淡路には街灯が少なく、最近では部活帰りの冬の夜空を見上げるとたくさんの星が鮮明に見ることができます。都会とは違い、街灯が少ない田舎だからこそ、他の光に邪魔されることがないので美しい光を放つことができるのでしょうかね。

淡路の自然の豊かさは観光地からもわかります。淡路花さじきや、イングランドの丘、水仙郷や奇跡の星の植物園など豊富な花々や植物をメインとした観光地が多いです。季節によって花の種類も変わるのでいつでも見に行くことができるし、植物にかこまれた空間は人々の心に安らぎを与えてくれるでしょう。

そして観光地としてぜひ訪れてほしいのは伊弉諾神宮です。何故かという、そこには国生み神話で知られている伊弉諾尊・伊弉冉尊が祀られているからです。また境内には樹齢九百年の夫婦大楠があり夫婦円満・子孫繁栄のご利益があるとされています。境内は綺麗で神聖な雰囲気味わうことができると思います。

淡路は国生みの地であり、自然豊かでのどかな島です。ご飯も美味しいし、空気もすんでいて過ごしやすい所です。私はそんな淡路島が好きですし、故郷として誇ることができます。そんな淡路島に、これからもたくさんの人が訪れ淡路の魅力にふれてほしいと思います。